



株式会社メンタル・リンク  
 代表者●代表取締役社長 宮本剛志  
 設立●2018年  
 資本金●1000万円  
 住所●東京都千代田区九段南 1-5-6 リそな九段ビル5階KSフロア  
 メディア●【公認心理師】宮本剛志/メンタル・リンク



連絡先 TEL●03-6869-7133 E-mail●info@mental-link.co.jp  
 コンサルタント数 8人  
 サービス ●ハラスメント対策  
 ●メンタルヘルス対策  
 ●心理的安全性の高い職場づくり

専門分野	
業種	IT・システム クリエイティブ
IT・通信 製造 消費財・サービス 金融 メディカル	対象者 経営者・役員 事業責任者 マネジャー 中堅 若手 新卒 障がい者 看護師・保健師 アルバイト・パート
職種	
経営・企画 営業・販売 管理・事務 技術・研究	

顧客  
 大手ホテル、大手化粧品会社、大手商社、大手通信社、大手製薬会社、大手化学メーカー、大手メディア、官公庁、公益法人等

編集部  
**評価**

ハラスメント・メンタルヘルス対策の未熟さが深刻な経営危機を招くとの危機感を持つ企業が増加し、本社には年間700件を超えるカウンセリングや研修依頼が寄せられている。企業で管理職経験がある研修講師・カウンセラーによる実践的なサポートが従業員や人事担当者から支持される理由となっている。人材不足が慢性化する中、職場の心理的安全性を高めて従業員の定着・活躍を引き出したいと考える企業からの相談がさらに増えそうだ。

責任者に聞く 強み 仕組み 方針

「管理職経験がある専門家が『ハラスメント・メンタルヘルス対策で組織のあり方を変える』を実現します」



宮本 剛志  
 代表取締役社長

管理職経験がある心理職の専門家が心理的安全性の構築を支援

人的資本経営の基盤として従業員の心理的安全性を構築するためには、心の健康という土台を固めることが大切です。そこで私たちは、企業で管理職経験がある心理職の専門家として、心理学的アプローチに基づいて現場への介入とケアを重視した支援を行っています。

各社に最適な解決策を提示するため、ヒアリングで課題や要望を丁寧に把握した上で、心理診断や理論なども踏まえながら、従業員の関係性や対話の質を高める実践を重視したカウンセリングや研修によって行動変容へつなげます。

カウンセリングした従業員の声に基づいて人的資本を最大限に活かすための対策

ハラスメントとメンタルヘルスの両分野に精通し、カウンセリングや研修、コンサルティングの統合サービスを提供できる専門会社は多くありません。当社は、現場でカウンセリングした従業員の声に基づいて、人的資本を最大限に活かすための対策で組織力を高めていきます。

例えば、大手化学メーカーでは不調の未然予防や従業員の関係性改善を目的にカウンセリングから開始し、ポジティブメンタルヘルスの視点を取り入れることで社内カウンセリングの印象を刷新しています。アンガーマネジメントやハラスメント研修も

教育関係の企業で事業所や相談室の責任者、日本産業カウンセラー協会の相談室長を経験。その後、カウンセラー・研修講師として心理学をもとに「ハラスメント・メンタルヘルス対策こそ組織のあり方を変える」をミッションにメンタル・リンクを起業。現在、代表取締役社長。研修・講演は年間約200回、カウンセリングは年間約400人（延べ人数）。社外では企業のハラスメント防止委員会の外部委員・シニア産業カウンセラー育成講座講師・厚生労働大臣指定国家資格キャリアコンサルタント更新講習「キャリアコンサルティングに活かすアンガーマネジメント」講師等を務める。

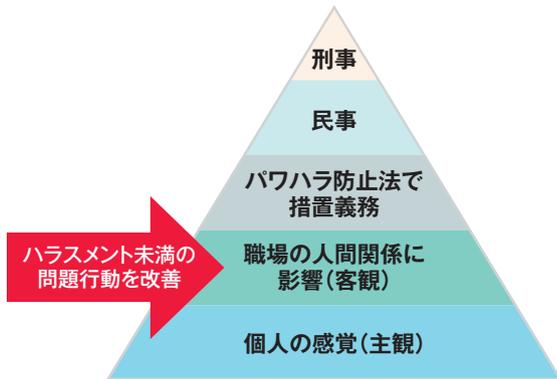
実施し、従業員の意識変革や職場運営の改善に成果を上げています。

年間の支援実績は700件を超える問題が顕在化する前の「予防」が効果的

現在、年間の支援実績は700件を超えていますが、問題が顕在化する前に手を打つことが重要です。「予防」に力点を置いた取り組みが効果的で、若手の離職を防ぐキャリア研修、現場で役立つ実践的な調査、公開講座などを拡充しています。

ミッションである「ハラスメント・メンタルヘルス対策で組織のあり方を変える」の実現に向け、心理的安全性が保たれた組織づくりを現場経験に基づく具体的な解決策で支援していきます。

●ハラスメントの段階（イメージ）



●宮本剛志代表の著書



ハラスメントの最新事情や企業に求められる対応策などを具体的に解説